

○ 基本的な生活習慣を身に付ける

・ けじめのある行動をする

目上の人に対する言葉遣いや場に応じた態度や言動ができていない生徒がおり、その都度、注意してきたが、まだ自分で気を付けようという意識が低い。けじめのある行動について事前の指導の必要があった。

遅刻に関しては、1 年次よりも不注意の遅刻が若干増えたが、5 回をこえる生徒はいなかった。移動教室時の行動も以前に比べるとよくなってきた印象があるが、切り替えが遅い生徒もいた。

男女の付き合い方や公共の場で騒いで注意を受けた生徒もおり、周囲のことを考え行動できるようもっと厳しく指導する必要があった。

・ 身だしなみを整える

服装に関しては、一部の生徒にシャツやスカート丈など注意することが多かったが、全体的にはそれほど目立った生徒は少なかった。行事のときなどは制服をきちんと着ることができているが、言われてから直す生徒もいるので、自主的にできるようこれからも根気強く指導していく必要がある。

○ 希望進路に応じた学力を身につける

総合の時間などを通して、進路について真剣に考え、目標をもって学習に取り組む姿勢が見られるようになった。しかし、希望進路の実現のために何をすればよいかわからない生徒や、わかってもなかなか実行に移せない生徒もいた。

○ 学校生活を充実させる

行事やクラスの係など与えられた役割にはしっかりと取り組む生徒が多く、部活にも一生懸命取り組んでいたように思う。

全体としてボランティアへの参加が少なく、もっといろいろなことに積極的に取り組んでほしい。

○ 教師間で連携をとり合い、協力して目標の達成に努める

生徒の問題に対して、学年間の意思の疎通がうまくはかれず、対応が後手に回ってしまうこともあった。